

## 重点プロジェクト

### みさと未来創生プロジェクト

～人口減少に負けない持続可能な未来を実現するための3つの取組～

第4次総合計画では、5つの政策の柱に加えて、町の将来像を実現するための重点プロジェクト「みさと未来創生プロジェクト」を設定します。

#### I. 人口減少を緩やかにする地域創生プロジェクト

本町の最重要課題である人口減少を少しでも緩やかにするため、移住・定住施策や結婚支援、子育て支援施策を引き続き重点的に推進し、人口の社会減及び自然減両面の緩和を図ります。

#### II. 特色ある持続可能な地域づくりプロジェクト

高齢化や人口減少に伴う地域コミュニティの生活扶助機能の低下などの様々な地域課題に対して、課題解決のための自主的な取組を行う地域住民や地域運営組織等の活動を支援し、地域の多様なつながりや活力を再生・創出することで、人口減少下においても、それぞれの特色を生かした持続可能な地域づくりを進めます。

#### III. 未来を担う人づくりプロジェクト

地域とともにある学校づくりと幼小中教育の連携による次代を担う人材育成を推進し、ソフト・ハード両面から教育環境の充実を図ります。

## 町民の一句

これからの会津美里町について話し合うため、町民ワークショップを全4回開催しました。参加者が思い描く「会津美里町をこんなまちにしたい!」という想いを、一句として表現していただきました。



春夏秋冬 おだやかであったかい わが町で生きよう!!



自然がいっぱい おいしさいっぱい 心やすらぐふる里 会津美里町



おだやかに移りゆく 人と自然とまち 今日も明日も



帰りたい みんなが待ってる ワタシのまち会津美里町



(発行) 会津美里町 福島県大沼郡会津美里町字新布才地1番地

# 会津美里町第4次総合計画

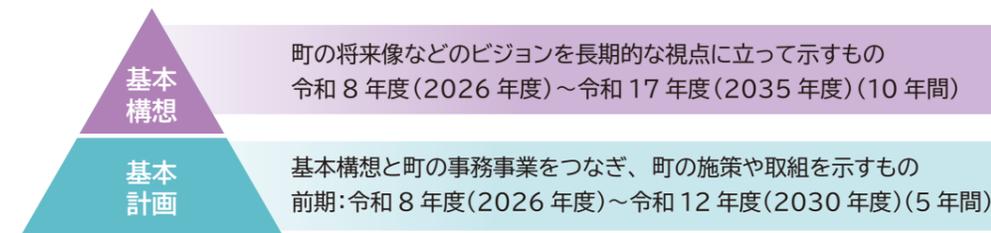
## 概要版

基本構想・前期基本計画 2026▶2035

## 総合計画とは

総合計画とは、会津美里町のこれからのまちづくりの方向を示す計画であり、町の最上位計画です。町の将来像に近づくために、町、住民、企業などが取り組むべき内容をまとめています。

この計画は、町の将来像などのビジョンを長期的な視点に立って示す基本構想と、町の施策や取組を示す基本計画で構成します。



## 将来像

もっとつながる ほっと安らぐ ずっと住みたい  
美しきふる里 会津美里町

～地域のサステナビリティと住民のウェルビーイングで 10年後「選ばれる町」へ～

将来像とは、総合計画によって町が目指す将来のイメージを分かりやすく示すキャッチフレーズです。

「つながる」は、人や地域の結びつきが強くなる、自然・歴史・文化が守られる、これらが次世代に続いていくという意味です。

「安らぐ」は、人や地域のつながりから生まれる心の平穏と、仕事や子育て、必要な生活基盤等が整い、日々の生活が守られることで生まれる安心感・幸福感の意味が込められています。

町民にとって心地よく、ここならではの幸せが実感できるまちをつくることで、「ずっと住みたい」と感じてもらえる「美しきふる里」を目指します。

副題のサステナビリティ (sustainability) は「持続可能であること」、ウェルビーイング (well-being) は「身体的・精神的・社会的に良好な状態」を指します。地域の持続可能性を高め、住民一人ひとりの幸福度を向上させることで、次代を担う若者に「選ばれる町」を目指します。

## 目標人口

町では、これからの10年間において、戦略的に様々な人口減少対策に取り組んでいきます。それらの取組によって期待される効果を加味したうえで、令和17年(2025年)の目標人口を14,000人程度とします。



## 将来像を実現する政策の柱



### 政策 ① 安心・安全で快適な生活環境のまち

町の豊かな自然環境を次世代へ引き継ぐとともに、良好な生活環境を保全し、利便性向上に資する生活基盤の充実を進め、住んでみたい・住み続けたいと思える安心・安全で快適な生活環境のまちづくりを進めます。

#### 1-1 生活環境の保全

ゼロカーボン社会の実現に向けた地球温暖化対策やごみ減量化等の意識が高まり、環境にやさしいライフスタイルが広がっています。

#### 1-2 生活基盤の充実

町民が快適に過ごすために必要な生活基盤が整っています。

#### 1-3 防災・防犯体制の充実

防災や防犯への意識の向上と備えの充実が進んでおり、地域で支え合う体制も整っています。



目指す姿

わたしたちに  
できること

- ・ごみの分別やリサイクル等に取り組み、ごみを出さない工夫をしたい
- ・道路・公園等の公共の施設を適切に利用し、維持管理に協力したい
- ・防災訓練や交通安全活動等に参加し、意識を高めたい

### 政策 ② 健やかに生きる支え合いのまち

一人ひとりが支え合い、多様性を尊重しながら、子育て、医療、福祉の体制を整え、誰もが健やかに生きることができる支え合いのまちづくりを進めます。

#### 2-1 保健体制の充実

心身の健康や病気予防の意識が高まっており、町民が主体的に健康づくりに取り組んでいます。

#### 2-2 高齢者福祉の充実

高齢になっても健康の維持や社会参加に努めており、地域で高齢者の見守りを行っています。

#### 2-3 子育て支援の充実

子育ての不安や負担が軽減され、地域全体で子育てをする意識と体制が整っています。

#### 2-4 支え合いと多様性の尊重

誰もが尊重され、多様性を認め合う社会づくりが進み、障がい者も積極的に社会参加しつつ、自立した生活を送っています。



目指す姿

わたしたちに  
できること

- ・自分と家族の生活習慣を見直し、日頃から自主的に健康づくりに取り組みたい
- ・近所づきあいを深めることで、高齢者の見守りに気を配りたい
- ・子どもを愛し、地域とともに子どもを育てたい

### 政策 ③ 活気ある産業と賑わいのまち

働く人々が働きがいを感じながら、所得を増やして安定した生活を実現するために、様々なニーズに応じた働き方の実現や活気ある産業を育成し、活気ある産業と賑わいのあるまちづくりを進めます。

#### 3-1 農林業の振興

農業や林業の担い手が確保され、生産性や収益性の高い安定した農林業経営により、農地や森林が適切に保全されています。

#### 3-2 商工観光業の振興

町内での就業の場が増えるとともに、まちなかに賑わいが生まれています。また、豊かな観光資源が活用され、多くの人が町を訪れています。



目指す姿

わたしたちに  
できること

- ・積極的に町内農産物や森林資源を使いたい
- ・町の魅力や良さを知って、たくさんの人に伝えたい

### 政策 ④ 未来を育む学びのまち

地域の未来を担う子どもたちに質の高い豊かな学びを提供するとともに、地域における生涯学習活動等により、一人ひとりが生きがいや心の豊かさを感じられるよう、未来を育む学びのまちづくりを進めます。

#### 4-1 子ども教育の充実

質の高い教育が行われ、子どもたちは確かな学力とバランスのとれた人間性・社会性を身につけています。

#### 4-2 生涯学習・スポーツの充実

生涯学習やスポーツの機会が多く提供されており、日頃から町民が自主的に取り組んでいます。

#### 4-3 地域文化の振興

地域の歴史・文化が適切に保存・継承されており、その魅力を多くの町民が認識し誇りを持っています。



目指す姿

わたしたちに  
できること

- ・愛情をもって子どもを教育し、豊かな人間性と社会性のある子どもを育ていきたい
- ・日頃から家族と一緒に自主的学習やスポーツに取り組むたい
- ・地域の歴史・文化に親しみ、地域の行事に参加したい

### 政策 ⑤ 地域とともに歩むまち

地域のことを町民自らが考え、解決に向けた主体的な行動ができるよう環境づくりを進めるとともに、町内外の人々との交流を通じて、地域とともに歩むまちづくりを進めます。

#### 5-1 地域づくり・多様な連携の推進

地域コミュニティの活動が活発化し、多様な主体の連携による自主的な地域づくりや課題解決の取組が進んでいます。

#### 5-2 移住・定住の促進と交流・関係人口の拡大

移住・定住や交流・関係人口が増加するとともに、結婚を希望する若者の出会いの機会が増えています。



目指す姿

わたしたちに  
できること

- ・地域活動に自主的・積極的に参加し、地域コミュニティを守りたい
- ・移住者を快く受け入れ、移住者と交流し生活をサポートしたい